

# 《スカッシー<sup>®</sup>ソフトフィット/度付きレンズ加工マニュアル》

## 1. 《PDと外径の確認》

レンズは必ず球面レンズをご使用ください。

※フレームカーブが6カーブでヤゲンカーブが浅いとレンズが入れ難くなるためです。

サイズが大きいので、レンズ径が足りるか確認してください。



## 2. 《デモレンズを外す》

上部リムの薄い部分、又は鼻側下方から外します。  
内側から、ひねるようになると外し易いです。



## 3. 《レンズの切削加工》

玉型のトレースはデモレンズで行なってください。

切削モードは【メタル】仕上がり大きさ【+0.5UP】に設定してを設定して加工し徐々に小さくして調整してください。

## 4. 《レンズをはめ込む》

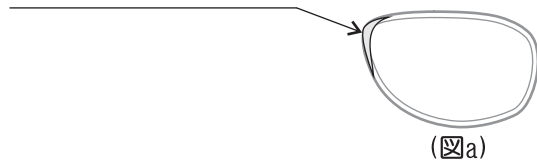
レンズをはめる時に鼻側(内側リム)が当たる場合は、その部分の面取りを多めにしてください。(図a)

まず、上部耳側からレンズをあてがっておき、鼻側下方からはめるのがスムーズです。(図b)

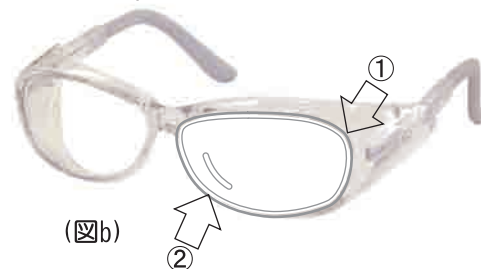
枠が透明なのでキズが付いた場合、目立ちます。慎重にはめ込んでください。

※素材的に伸びない為に、フレームは温めずに加工して下さい。

当たる部分の面取りを多くする。



(図a)



(図b)

### ※ ご意点

度付き対応を推奨しているのはスカッシーソフトフィットシリーズのみです。  
またレンズを交換すると、くもり止め機能は失われますのでご注意ください。